

<2019年 8月 今月の注目企業> (京都高度技術研究所からのご紹介)

## ○ 株式会社Biome(バイオーム)

設立：2017[平成29]年5月31日

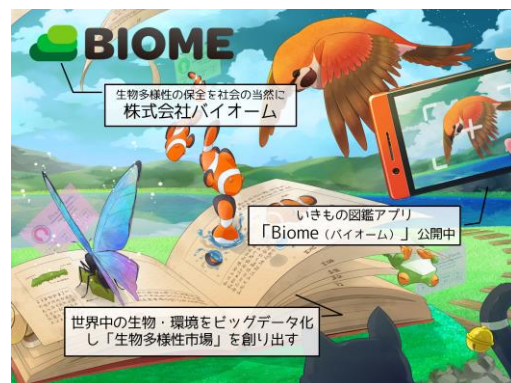
資本金：1億1,150万円

代表：代表取締役 藤木庄五郎



### 事業内容

- 世界中の生物・環境情報を収集し、ビッグデータ化し、そのデータをもとに生物多様性や自然環境の保全が経済活動と調和する社会をつくることを目指しています。
- 日本国内のほぼ全種に相当する約66,000種の生物情報(2019年8月現在)の収集・整理を終え、更に蓄積されるデータも含めて事業に活用し、以下のような事業を開発・運営しています。
- 「生物情報アプリ開発・運営」、「生物情報可視化システムの提供」、「環境アセスメント・データ解析・コンサルティング」、「イベント受託・運営等」、「生物判定用APIのリース、システムの提供」(API=Application Programming Interface)



### 主な表彰等

- 「京都大学 技術イノベーション事業化コース 最優秀賞(2017)」、「ミライピッチ 2017 NICT 賞・近畿総合通信局長賞」、「第五回京信・地域の起業家大賞 最優秀賞(2018)」、「経済産業省 J-Startup 認定(2018)」、「インデペンデントクラブ地域大賞(関西地区 2018)」等 受賞多数
- 日本経済新聞、読売新聞、朝日新聞、京都新聞、日経トレンディー誌 等 メディア掲載多数

### 主な注目技術・商品

- 人工知能と、独自のアルゴリズムを用いて、画像から生物の名前を判定できる機能※を搭載したスマートフォンアプリケーション「Biome(バイオーム)」を好評配信、展開中。 ※特許出願中

### 特記事項

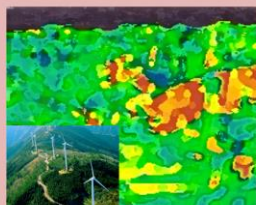
- 「図鑑」「地図」「SNS」「クエスト」等の機能を搭載。アプリ利用者はゲーム感覚で生き物に関する名前や生態などの情報を知ることができます。
- 一方、アプリ利用者からの生き物の情報はデータベースに蓄積されます。収集されたデータは、開発行為に先立つ環境アセス等にも利用し、研究機関や行政機関などにも提供されません。



### データベース活用事例



動画による生物資源調査



希少種分布予測



漁獲量予測システム



外来種アラート



獣害予測システム

### <連絡先>株式会社Biome(バイオーム)

住所：〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134番地 ASTEMビル 8階

連絡先メールアドレス：info@biome.co.jp TEL：075-432-7622 FAX：075-432-7571

WebURL：https://biome.co.jp